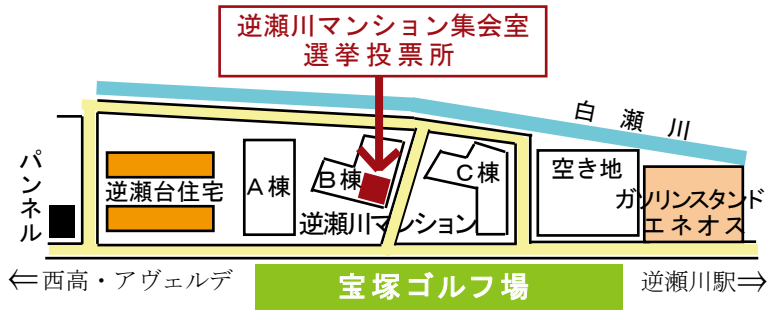


逆瀬台1丁目、2丁目、ゆずり葉台の選挙投票所が変わります

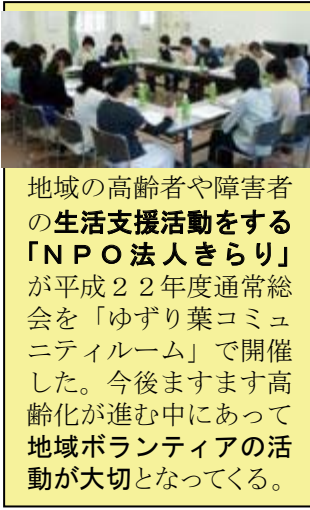
今までの投票所は、逆瀬川グリーンハイツの2階でした。高齢化が進み、バリアフリーの逆瀬川マンションB棟1階の集会室に変わります。



- 1. 近所の高齢の方の状況を見て、支えていくためにはどんなことに配慮しなければならぬか。
- 2. 方法として
 - ① (基本として) 優しい細かい配慮を貫き、顔見知りになる。
 - ② 老人クラブ・自治会・福祉活動委員会等のイベントにさそう。
 - ③ 卓球・カラオケ・ゲートボール等にも
 - ④ 連絡は直接顔を見てするようにする。見守りにつながる。
 - ⑤ 男性が外に顔を見せない問題の解決は、いちに奥様の教育力。「夫をうまく外に出させる。」
 - ⑥ 孤立する(外との関わりを拒否する)人へのケアに『地域包括支援センター』に対処を依頼するのも解決法のひとつ。
 - 3. 高齢の方が元気でられることを確認できるなにか良い方法はないでしょうか。例えば元気である印を掲げるなど……。

1面から続く

伝えるルートづくりが必要である。



地域の高齢者や障害者の生活支援活動をする「NPO法人きらり」が平成22年度通常総会を「ゆずり葉コミュニティルーム」で開催した。今後ますます高齢化が進む中であって地域ボランティアの活動が大切となってくる。

- ① ある地域での取り組み。
 - ・ 年齢に関係なく全戸毎朝目印を家の前に「元気だよ。」という印に掲げることをした。その結果、旅行や入院などで留守をした時に目印がでないことから空き巣に狙われ被害に合うこと言う事態に至った。
 - ・ 次のような見守りをすれば良い。
 - ・ 部屋の電灯がつけっぱなしになっていないか。
 - ・ 雨戸が開かない。
 - ・ テレビがつけっぱなしになっていないか。
 - ・ 洗濯物が出しっぱなしになっていないか。
 - ・ 牛乳や新聞、郵便物がたまっていないか。
 - ・ 飼犬が荒れていないか。
- ② 方法として……
 - 4. 高齢の方のいざという時に備え、どんなことを知っておく必要があるでしょう。例えば近親者への連絡方法など。
 - ③ 各自で緊急連絡先などの必要情報を記入した札を電話機の付近にでも見えるように掛けておいてもらう。
 - 例 緊急な状況を把握する↓警察・消防署に連絡する↓家屋の中に入って事態を見た上で、緊急連絡先に連絡する。
 - 5. 民生委員さんとの協力はどの程度のことのできるのでしょうか。

市民と市長の語らいの場「車座集會」を開催

逆瀬台小学校区まちづくり協議会のエリアとして、せいいい逆瀬台デイサービスセンターで5月15日(土)に開催されました。他の小学校区からも参加され有意義な市長との語りあいとなりました。市長にゆずり葉コミュニティを良く理解して頂ける場となりました。



育成会の児童見守り同伴下校

あなたの暖かさを、地域の子どもに与えてください!

ボランティアに参加して頂ける方を、お願いいたします。

光が丘自治会長 徳高

連絡先 TEL 71-9074

「たからづか学校応援団」

この度宝塚市では、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備するため、「たからづか学校応援団」を組織することとなり、新たに選任された5人の調整役(地域コーディネーター)の1人に「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」から徳高宗雄さんが任命されました。

逆瀬台小学校と地域ボランティア

逆瀬台小学校区の民生委員・児童委員

訪問活動	あんしんカード	安否確認、話し相手	民生児童委員
福祉電話	70歳以上のひとり暮らし	安否確認、話し相手	民生児童委員
緊急通報システム	65歳以上、身体に不安のある方	安否確認の必要な高齢者世帯(昼間高齢者世帯を含む)	民生児童委員
配食サービス	1食540円	不自由な時、いつでも誰でも	民生児童委員
介護ファミリーサポートセンター	65歳以上高齢者の日常支援	会員登録制	民生児童委員
おむつ給付	1時間700円~900円	要介護4・5で必要のある、市民税非課税世帯	民生児童委員
歳末助けあい	10交通費	おせち、大掃除	民生児童委員

【日々の暮らしの中で……高齢者の日常見守り支援】

民生児童委員は子育てや介護の相談、一人暮らしや高齢者世帯への訪問、安否確認や福祉情報の紹介など、見守りを通して地域の中で「人と人をつなぐ」身近なボランティアとして活動し、民生児童委員は13名、民生・児童協力委員は26名が活動しています。

※第2地区民生児童委員活動ハンドブックから抜粋

困った時は「逆瀬川地域包括支援センター」へ

逆瀬川地域包括支援センター(以後逆瀬川包括)は、宝塚市より委託を受け地域の高齢者の相談窓口として平成19年4月に開設されました。市内には6つの包括支援センターとサブセンターが設置されており、逆瀬川包括は第2ブロックを担当しています。お気軽にご相談ください。



- ★ 営業日 月曜日から金曜日、午前9時から午後5時半
 - ★ 場所 せいいいケアセンター宝塚(元コープの建物)
 - ★ 電話 76-2830
- 逆瀬川包括では、介護保険の申請やご家族の介護に関する相談、住宅改修(手すりや段差解消)、福祉用具(お風呂のいすや介護ベッド)、はつらつ高齢者事業(お元気な方の栄養、口腔、運動教室)、などのご相談をお受けしています。また最近では、消費者被害や成年後見制度などの権利擁護に関するご相談も増えています。
- 逆瀬川包括ではご相談をお受けするだけでなく、「認知症に関する方の懇談会」を開催し、地域の方々のお声を聞かせて頂く活動も行ってきました。また、自治会やサロンにお伺いし、「認知症サポーター養成講座」や「お元気講座」で一緒に介護予防の学習や体操などもお手伝いもさせて頂いています。
- 開設4年目を迎え、少しずつ包括支援センターの知名度もアップしてきていると感じていますが、今後より多くの地域住民の方々に知っていただき、高齢者の方々が地域でその人らしい生活が送れるよう支援していきたいと思っております。

宝塚市内で断トツの高齢化率~逆瀬台小学校区~

表をご覧ください。逆瀬台小学校区内の高齢化率(地域内人口に占める65歳以上の高齢者の割合)は、宝塚市内で最も高齢化が進んでいる地域です。

しかし、高齢化=暮らし続けられないというわけではありません。最近では、歩いて行ける身近な場所で、自治会や地域ボランティアの方々による様々な福祉活動が始まったり、見守り・支援活動についても検討されています。

小学校区	高齢化率(%)
逆瀬台	35.4
中山桜台	33.8
宝塚市平均	21.7
すみれが丘	7.9



【グリーンハイツ お元気講座】 毎月第1水曜日 10:00~11:00

【アヴェルデ サロン】

宝塚市社会福祉協議会では、宝塚市の支援により、市内7つのブロックに、地域の福祉活動を支援する拠点「地区センター」と地域担当職員を配置し、地域住民の皆様による福祉活動を支援しています。逆瀬台地区は下記の通りです。是非ご活用ください。

【日時】火・木曜日 10:00~16:45

【場所】せいいい逆瀬台デイサービスセンター内(2階)

【電話】74-3690